



第17回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会

2013 日本パラサイクリング選手権・ロード大会



(ロード強化指定選手選考参考大会)

主催 公益財団法人日本自転車競技連盟, 一般社団法人日本パラサイクリング連盟 共催 公益財団法人日本障害者スポーツ協会
 主管 秋田県自転車競技連盟 協賛 社団法人全国競輪施行者協議会, 公益財団法人日本自転車競技会, 一般社団法人日本競輪選手会
 後援 秋田県, 秋田県教育委員会, 公益財団法人秋田県体育協会, 大湯村, 大湯村教育委員会, 大湯村体育協会, 公益財団法人 JKA



Japan Anti-Doping Agency

Communiqué 2-1

平成 25 年 6 月 4 日

< 第 17 回全日本選手権個人タイムトライアル大会 > ドーピング検査について (コミュニケ)

1. 本競技大会は、「日本ドーピング防止規程」(以下、JADA Code)ならびに財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第 23 章ドーピング・コントロール」(JCF 競技規則)に基づき、検査を実施いたします。
2. 検査対象競技者: 出走した競技者全員が対象となります。競技途中で失格・棄権となった競技者もドーピング検査の対象に含まれます。
3. 検査対象競技者への通知: 以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせてシャペロンによる通知も行います。
4. 掲示場所および掲示のタイミング: 検査対象競技者は、以下のタイミングおよび場所で掲示します。ドーピング検査対象者の掲示を確認することなく競技会会場を離れ、ドーピング検査に対応する事ができなかった場合には、ドーピング防止規則違反と判断され、制裁を受けることとなります。

掲示のタイミング

**各カテゴリー最終走者 (ライダー) が
ゴールする前に下記の指定場所へ掲示をします。**

掲示場所 (複数の場所に掲示しています)

- ・メインコミュニケボード
- ・フィニッシュライン付近
- ・ドーピング検査室前(ドーピング検査車両)



第17回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2013 日本パラサイクリング選手権・ロード大会



(ロード強化指定選手選考参考大会)

主催 公益財団法人日本自転車競技連盟, 一般社団法人日本パラサイクリング連盟 共催 公益財団法人日本障害者スポーツ協会
主管 秋田県自転車競技連盟 協賛 社団法人全国競輪施行者協議会, 公益財団法人日本自転車競技会, 一般社団法人日本競輪選手会
後援 秋田県, 秋田県教育委員会, 公益財団法人秋田県体育協会, 大湯村, 大湯村教育委員会, 大湯村体育協会, 公益財団法人 JKA

5. **検査実施場所**：ドーピング検査室設置場所は、上記ドーピング検査対象者の掲示とともに掲示します。
6. **ドーピング検査室への出頭**：検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後 30 分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付ライダーズライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。
7. **ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。**ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。
8. **摂取医薬品リスト提出**：受付（ライセンスコントロール）ライダーズミーティング時に受領した摂取医薬品リストは、競技参加前に記入し、出走前に検車場所へ提出してください。薬物の使用が無い場合でも“なし”と記入し、提出してください。提出の際は、競技者に連絡のつく連絡先を必ず明記してください。



第17回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
2013 日本パラサイクリング選手権・ロード大会



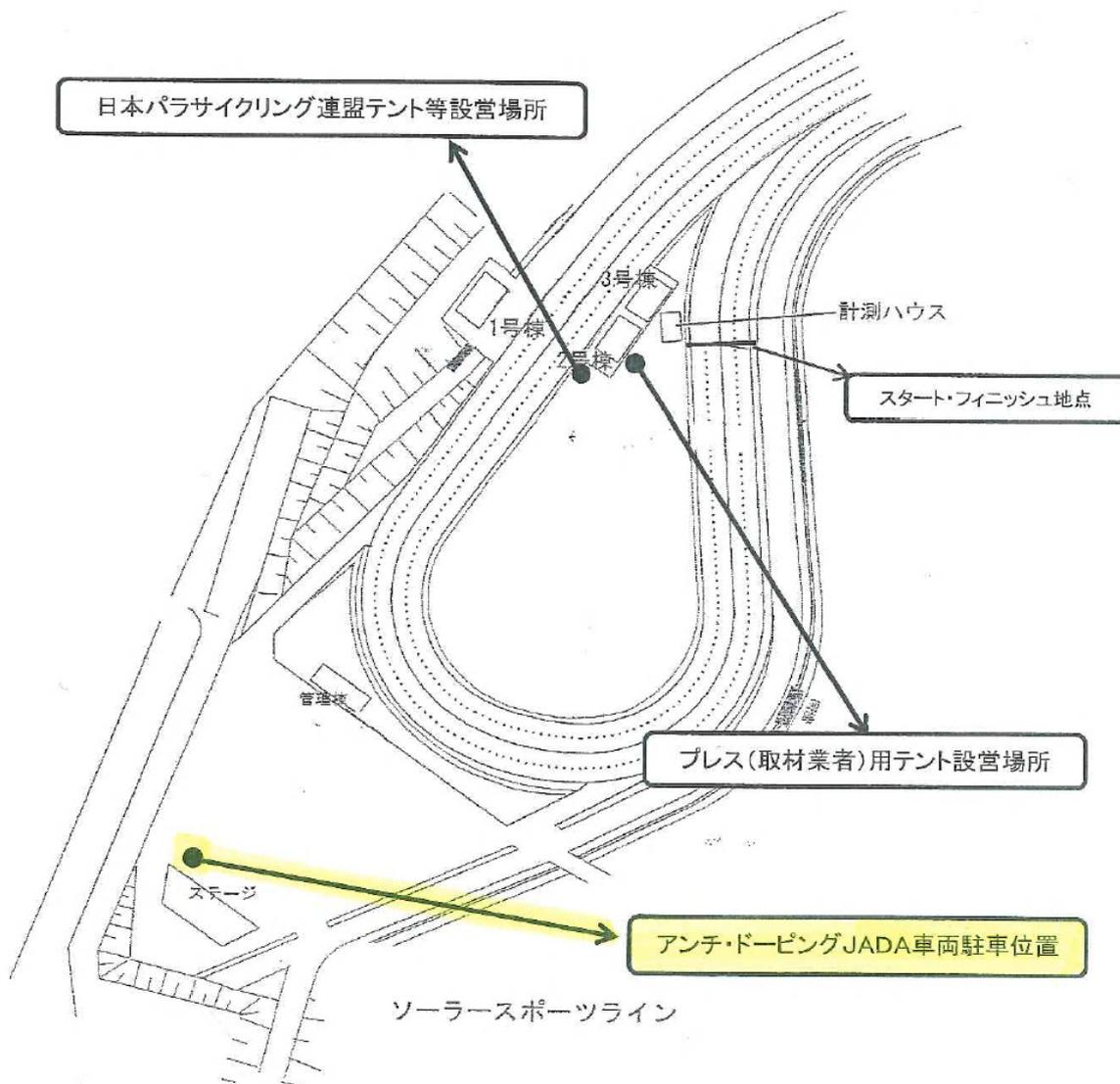
(ロード強化指定選手選考参考大会)

主催 公益財団法人日本自転車競技連盟, 一般社団法人日本パラサイクリング連盟 共催 公益財団法人日本障害者スポーツ協会
主管 秋田県自転車競技連盟 協賛 社団法人全国競輪施行者協議会, 公益財団法人日本自転車競技会, 一般社団法人日本競輪選手会
後援 秋田県, 秋田県教育委員会, 公益財団法人秋田県体育協会, 大湯村, 大湯村教育委員会, 大湯村体育協会, 公益財団法人 JKA

Communiqué 2-2



ドーピング検査室設置場所 Location of Doping Control Station



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。





第17回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
2013 日本パラサイクリング選手権・ロード大会



(ロード強化指定選手選考参考大会)

主催 公益財団法人日本自転車競技連盟, 一般社団法人日本パラサイクリング連盟 共催 公益財団法人日本障害者スポーツ協会
主管 秋田県自転車競技連盟 協賛 社団法人全国競輪施行者協議会, 公益財団法人日本自転車競技会, 一般社団法人日本競輪選手会
後援 秋田県, 秋田県教育委員会, 公益財団法人秋田県体育協会, 大湯村, 大湯村教育委員会, 大湯村体育協会, 公益財団法人 JKA

Communiqué 2-3

摂取医薬品リスト (国内大会用) (JCF 規則第 99 条 31.)

競技大会名 _____

競技大会日 平成 25 年 6 月 9 日

チーム名 _____

チームドクター名 _____

レースのスタート前 72 時間以内に, 下記の競技者が, 以下に示す医薬品を摂取し, あるいは, 下記の治療を受けたことを申告する:

競技者	医薬品または治療 (用量および製造業者を示す)
1. _____	_____
2. _____	_____
3. _____	_____
4. _____	_____
5. _____	_____
6. _____	_____
7. _____	_____
8. _____	_____
9. _____	_____
10. _____	_____

チーム責任者氏名並びに署名(この書類に関する責任者)

日付 _____

氏名 _____ 署名 _____

チーム責任者携帯番号 _____

注意 : そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し, 該当しない場合には, "none" (なし)と記載してください





第17回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
2013 日本パラサイクリング選手権・ロード大会



(ロード強化指定選手選考参考大会)

主催 公益財団法人日本自転車競技連盟, 一般社団法人日本パラサイクリング連盟 共催 公益財団法人日本障害者スポーツ協会
主管 秋田県自転車競技連盟 協賛 社団法人全国競輪施行者協議会, 公益財団法人日本自転車競技会, 一般社団法人日本競輪選手会
後援 秋田県, 秋田県教育委員会, 公益財団法人秋田県体育協会, 大湯村, 大湯村教育委員会, 大湯村体育協会, 公益財団法人 JKA

Communiqué 2-4



《重要!!》 ドーピング検査について

本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。失格者・棄権者も含め出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。

検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。

ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、コミュニケに記載されていますので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。